

## 1. 学校教育目標

### 将来に向かって目標を持ち、意欲的に自己の確立に取り組む生徒の育成

#### 目指す生徒像

- |                            |           |
|----------------------------|-----------|
| (1) 自ら学び、確かな学力を身につける生徒     | (確かな学びの力) |
| (2) 人の心の痛みがわかる、おもいやりのある生徒  | (おもいやりの心) |
| (3) 健康でたくましい体力をもち、実践力のある生徒 | (健やかな身体)  |

## 2. 基本方針

- (1) 自らを律し、夢や目標に向かって努力する生徒の育成に努めるために、学習活動や体験活動を通して、充実感、達成感及び成就感を持たせる。また、正義感や他者を大切に思う愛情や友情を育む。
- (2) 船橋市教育振興ビジョン及び後期教育振興計画の「船橋の教育」が目指す方向性及び目標に照らし、「社会の中で協調し自立できる生徒」の育成に努める。

## 3. 経営の重点

- (1) わかる授業の実践を推進し、学力の向上を図る。
- (2) 生徒の主体的な活動場面を保障し、生徒活動の活性化を図る。
- (3) 保護者や地域との連携を推進する。

## 4. 具体的な実践目標

- (1) 学校経営
  - ①組織的な対応ができる教師集団の確立に努める。
  - ②職員相互が認め合い、助け合える職場づくりを推進する。
  - ③生徒の成長の喜びを共有できる職場風土の確立に努める。
- (2) 学習指導
  - ①生徒の実態に応じた「わかる授業」の実践を推進し、学力向上に向けて取り組む。
  - ②基礎的・基本的事項の習得に向けた学習活動を実践する中で、主体的・対話的で深い学びの授業を展開し、学力の定着を図る。
  - ③教員同士や教員と保護者の連携及び協力を深めることで、生徒の学習習慣の定着を図る。
- (3) 道徳・人権教育
  - ①「考え議論する道徳」を意識した道徳の時間の充実に努め、授業を通して生徒の道徳・人権意識及び実践力の向上を図る。
  - ②多様な体験活動など、教育活動全体をとおして、生徒の道徳・人権意識及び実践力の向上を図る。

#### (4) 特別活動

- ①学校・学年・学級等の実態に目を向けさせる機会を増やすことで、生徒の問題意識を高め、生徒自らの手による学校生活の改善を促す。
- ②生徒の主体的な活動を通して、自治意識を高めるとともに、集団や社会の中で自己を活かす能力を持ったリーダーの育成に努める。

#### (5) 総合的な学習の時間

- ①各教科等で身につけた知識や技能を活用できる活動を実践することで、生徒の課題解決能力の育成を図る。
- ②体験的な活動を積極的に導入し、自己肯定感や自己有用感を育む。

#### (6) 生徒指導

- ①確かな生徒理解と豊かな人間関係づくりに努め、個に応じたきめ細かな指導を心がける。
- ②生徒の自己実現が図れるよう、関わり、支援・指導し続ける生徒指導を心がける。
- ③教師の個性を生かしながら、複数の職員で連携し、組織的な指導を行う。
- ④家庭や地域との連携を大切にするとともに、各関係機関との連携を密にする。

#### (7) 保健安全指導

- ①保健教育及び食に関する指導をとおして、健康教育の充実を図る。
- ②家庭訪問や学区の巡回を行うことで、学区及び学区周辺の安全確認及び地域での生徒の生活状況を把握する。

#### (8) 特色ある教育活動

- ①教育活動において、自己表現の体験ができるような活動を積極的に取り入れていく。
- ②地域の町会・社会福祉協議会との連携を深め、生徒の地域行事・ボランティア活動への参加を推進する。
- ③総合体育大会駅伝の部、成人の日駅伝や女子駅伝に対し、全校での応援体制を整えることで、学校の一体感を作り上げるとともに、準備・練習から全部活動で取り組み、体力及び精神力の向上を図る。

#### (9) 特別支援教育

- ①特別支援学級の教育活動の充実を図る。
- ②特別支援教育コーディネーターを中心に校内委員会の機能を生かし、学校生活全般において、特別に支援を必要とする生徒を多面的に支援できる体制を作る。
- ③教員相互が生徒一人一人の教育的ニーズに応じ、連携をとれるよう心がける。

#### (10) 学校環境

- ①生徒ひとりひとりにとって、居心地の良い教室環境づくりに努める。
- ②自分の学校に誇りを持ち、愛校心につながるような学校環境づくりに努める。
- ③落ち着いた学習活動が行える、安全・安心な学校づくりに努める。

#### (11) 地域・保護者との連携

- ①様々な機会を利用して、情報の発信及び収集に努め、学校と地域や保護者との相互理解を深める。
- ②学校ホームページの充実に努め、地域・保護者に積極的な情報発信を行う。

#### (12) 教職員

- ①生徒にとって、一番身近な大人のモデルであることの自覚し、「率先垂範」に心がける。
- ②生徒や保護者、同僚から信頼され、心身ともに健康であるよう心がける。
- ③言語環境を整え、教職員のモラルの向上に努め、不祥事を根絶する。